

加藤木真史（大学院保健福祉学研究科兼務 保健福祉学部兼務）

2. 学術論文

- 1) その他（報告等）, 共著者, 亀田典宏, 縄秀志, 佐居由美, 加藤木真史, 樋勝彩子, 鈴木彩加, 鹿股美奈子, 2024年08月, 日本語, People-Centered Care およびヘルスプロモーションに基づく便秘改善プログラムにおける有用性の検討, 査読あり, 日本看護技術学会誌, 23巻, 85-95, 10. 18892/jsnas. 23. 0_85
- 2) その他（報告等）, 共著者, 渡邊恵, 長島俊輔, 玉川淳, 加藤木真史, 岸川学, 樋口良子, 池田公平, 藤田峰子, 長山洋史, 福岡梨紗, 志村華絵, 佐々木杏子, 森朱輝, 高橋恭子, 五味郁子, 水戸優子, 2024年10月, 日本語, 保健福祉学部における多職種連携の推進を目的とした「教育用模擬電子カルテ」の導入と教育効果：パイロットスタディ, 査読あり, 保健医療福祉連携, 17巻2号, 127-137, 10. 32217/jaipe. 17. 2_146
- 3) その他（報告等）, 筆頭著者, 加藤木真史, 2025年01月, 日本語, 模擬電子カルテを活用した看護技術演習で実践力を高める, 査読なし, 聖路加看護学会誌, 28巻, 57-60, 10. 34414/0002000416
- 4) 原著論文, 共著者, 渡邊恵, 長島俊輔, 玉川淳, 加藤木真史, 福岡梨紗, 佐々木杏子, 池田公平, 樋口良子, 岸川学, 森朱輝, 長山洋史, 藤田峰子, 志村華絵, 五味郁子, 高橋恭子, 水戸優子, 2025年03月, 日本語, 「教育用模擬電子カルテ」を活用したIPE の実装と教育効果－紙カルテと電子カルテの事例提供方法の比較に基づく検証－, 査読あり, ヒューマンサービス学会誌, 2巻, 44-52
- 5) その他（報告等）, 共著者, 大須美貴, 水戸優子, 加藤木真史, 2025年03月, 日本語, COVID-19 影響下で新人看護職員を初めて指導した実地指導者の困難に関する探索的分析, 査読あり, 神奈川県立保健福祉大学誌, 22巻1号, 3-17, 10. 15042/0002000146

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 共同研究者, 栗田愛, 吉井紀子, 北川那美, 加藤木真史, 加藤京里, 菅原啓太, 吉田みつ子, 水戸優子, 香春知永, 大久保暢子, 全国訪問看護ステーションにおける看護師が実施する排便と浣腸を含む排便ケアの実態調査, 日本看護技術学会第22回学術集会, 2024年10月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人聖路加看護学会, 学会誌編集委員, 2018. 6～
- 2) 一般社団法人日本看護技術学会, 評議員, 2020. 6～
- 3) 一般社団法人日本看護技術学会, 編集委員, 2020. 7～2024. 6
- 4) 一般社団法人日本看護技術学会, 技術研究成果検討委員, 2020. 7～
- 5) 公益社団法人日本看護科学学会, 和文誌専任査読委員, 2021. 10～

- 6) 日本ヒューマン・ケア心理学会, 第25回学術集会企画委員, 2024. 5～2024. 9
- 7) ヒューマンサービス学会, 総務委員, 2024. 5～
- 8) 一般社団法人日本看護技術学会, 理事, 2024. 6～
- 9) 一般社団法人日本看護技術学会, 研究活動推進委員, 2024. 6～
- 10) 一般社団法人聖路加看護学会, 評議員, 2024. 6～

6. 社会貢献

- 1) 神奈川県立保健福祉大学大学院 大学院入試説明会 博士前期課程看護領域説明会担当, 2024. 6. 8
- 2) 神奈川県立保健福祉大学 オープンキャンパス 個別相談担当, 2024. 8. 4
- 3) 神奈川県立保健福祉大学 看護学科ミニオープンキャンパス 個別相談担当, 2025. 3. 25

7. 講演, 放送

- 1) CareNetTV Nurse, Webセミナー, 今はこうするケアの根拠2: 外科, 2024. 5. 14
- 2) 東邦大学医療センター大橋病院 院内教育研修「看護師が知るべき『からだのしくみ』」講師, 2024. 11. 11～2024. 12. 2
- 3) 日本看護技術学会 第14回全国キャラバン研修会「エビデンスに基づく排便援助の技」講師, 2024. 12. 14
- 4) 横須賀共済病院 実習指導者研修「最新版! 教育現場の現状と臨床に求めること—患者中心の看護を目指した実習指導—」講師, 2025. 1. 24
- 5) 2024年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会 ポスター発表, 2025. 3. 7, 渡邊恵, 長島俊輔, 加藤木真史, 佐々木杏子, 森朱輝, 水戸優子. 教育用模擬電子カルテでの情報共有を基盤とした教育実践報告—これからの保健医療福祉を担う学生の学びと看護実践能力の検討— (渡邊恵代表)
- 6) 2024年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会 ポスター発表, 2025. 3. 7, 渡邊恵, 加藤木真史, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 水戸優子. 2年次看護学生の情動知能 (Emotional Intelligence) の変化と学びの様相にみる教育方法の一考察
- 7) 2024年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会 ポスター発表, 2025. 3. 7, 佐々木杏子, 水戸優子, 加藤木真史, 渡邊恵, 長島俊輔, 森朱輝. 実習前の地域住民参加型演習に関する実践報告 —演習に参加した地域住民ボランティアの満足度と今後に向けた課題—

8. 学会等での活動

- 1) 日本ヒューマン・ケア心理学会第 25 回学術集会 ワークショップ「Z世代の人材育成—看護学導入期における特徴と教育上の工夫—», 2024. 7. 20, 加藤木真史, 大橋久美子.
- 2) 日本看護学教育学会第34回学術集会 交流セッション「教育用模擬電子カルテを用いてチームで連携・協働する力を育む—IPEを通じた看護実践能力の強化—», 2024. 8. 19, 渡邊 恵,

長島俊輔, 加藤木真史, 佐々木杏子, 森 朱輝, 水戸優子.

- 3) 第29回聖路加看護学会学術大会 シンポジウム「看護として残すものと手放すものとは何か、これからの看護教育を考える」, 2024. 9. 28, 加藤木真史. 模擬電子カルテを活用した看護技術演習で実践力を高める
- 4) 日本看護技術学会第22回学術集会 口演「動く・体位を整えるケア」座長, 2024. 10. 26
- 5) 日本看護技術学会第22回学術集会 交流セッション「いま再び『温罨法』を考える」, 2024. 10. 27, 加藤木真史, 加藤京里, 栗田愛, 酒井礼子, 菅原啓太, 田中美智子, 塚越みどり, 野月千春, 丸山朱美, 南山祥子

9. 学内教育活動

1) 学部

基礎看護学自己学習用ウェブサイトの管理・更新（看護技術論Ⅰ・Ⅱ、ヘルスアセスメント論、基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）, 2024. 4～2025. 3

臨地実習指導、事前・事後学習支援（基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、統合実習）, 2024. 4～2025. 3
卒業研究指導（卒業研究）, 2024. 4～2025. 3

モデル人形等を用いた体験型看護技術演習（看護技術論Ⅰ・Ⅱ）, 2024. 4～2025. 1

教育用模擬電子カルテを活用した看護技術演習、看護過程演習（看護技術論Ⅱ・Ⅲ）, 2024. 4～2025. 1

多重課題型・状況設定型技術試験（看護技術論Ⅰ・Ⅱ、ヘルスアセスメント論）, 2024. 4～2025. 1

manaba小テスト機能を活用した事前学習コンテンツ作成（看護技術論Ⅱ、ヘルスアセスメント論）, 2024. 4～2025. 1

ディベートを活用した事例検討（看護倫理）, 2024. 4

授業要項、実習要項の作成（ヘルスアセスメント論、基礎看護学実習Ⅲ）, 2024. 10～2025. 1

知識定着のための看護師国家試験過去問集の作成（ヘルスアセスメント論）, 2024. 10～2025. 1

模擬患者を活用したシミュレーション演習（臨床看護応用演習）, 2024. 10

地域住民参加型演習の運営（看護技術論Ⅰ）, 2024. 11

実習施設の看護師参加型ユニフィケーション演習の運営（看護技術論Ⅰ）, 2024. 11

呼吸音聴診シミュレータ・心臓病患者シミュレータを用いた身体診察演習（ヘルスアセスメント論）, 2024. 12

実習前演習「行動計画の立案と発表」の実施（基礎看護学実習Ⅲ）, 2025. 1

2) 博士前期課程

看護実践能力向上に向けた講義・演習の展開（フィジカルアセスメント）, 2024. 4～2024. 9

大学院（博士前期課程）看護領域 基礎看護学の研究指導補助（基礎看護学特論・演習、看護学特別研究）, 2024. 4～2025. 3.

大学院（博士前期課程）看護領域 看護教育学の研究指導補助（看護学特別研究），2024. 4～2025. 3

3) 実践教育センター

アクティブラーニング（シミュレーション）に関する講義（看護教育方法演習），2024. 8. 6

10. 学内各種委員会活動

- 1) 学科教務委員会, 2024. 4～2025. 3
- 2) 看護学教育評価に関するワーキンググループ, 2024. 4～2025. 3
- 3) 看護学科選挙管理委員会, 2025. 1

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 若手研究, 代表者, 加藤木真史, 内科的治療を受ける入院患者への生活行動に基づく新たな離床看護プログラム開発と評価, 4, 160千円, 2018年04月, 2025年03月
- 2) 基盤研究 (C), 代表者, 加藤木真史, 加藤京里, 栗田愛, 菅原啓太, 長島俊輔, 2週間の排便日誌から排便パターンを分類する新しい看護アセスメント方法の確立, 4, 030千円, 2022年04月, 2026年03月
- 3) 基盤研究 (C), 分担者, 栗田愛, 桑本暢子, 加藤木真史, 加藤京里, 菅原啓太, 武田利明, 篠崎恵美子, 伊藤千晴, 浣腸と排便を含む安全な排便ケア実施にむけた長期目標統合型訪問看護実践モデルの構築, 4, 860千円, 2024年04月, 2028年03月
- 4) 一般社団法人日本看護技術学会 2024年度研究助成, 代表者, 加藤木真史, 加藤京里, 栗田愛, 酒井礼子, 菅原啓太, 田中美智子, 丸山朱美, 南山祥子, 矢野理香, 腰部温罨法の実施間隔・期間の違いによる便秘症状への効果：3群ランダム化比較試験, 299千円, 2024年04月, 2025年03月

12. 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成 B (奨励研究), 分担者, 渡邊恵, 加藤木真史, 佐々木杏子, 長島俊輔, 森朱輝, 水戸優子, 情動知能の可視化による学習効果と教育方法の一考察－2年次看護学生の縦断調査より－, 310千円, 2024年07月, 2025年03月